

平成 30 年 1 月 15 日

## 技術士を目指し、共に迷い、共に歩み、報われる努力！

### 第 13 期 PE 道場受講者の募集

技術者の技術力向上を目的に、PE (Professional Engineer 技術士) 道場を平成 18 年度から実施し、その結果として、PE 道場から 32 名の技術士を輩出することができました。この受験講座は、技術士第二次試験の合格を本気で目指す技術者（建設会社、コンサルタント、公務員、年齢等は問いません）を支援するために開講します。

#### <試験制度の概要>

- ①必須科目 、 20 問から 15 問選択の択一問題
- ②選択科目（専門試験）
  - ・専門知識と応用能力 600 字 \* 4 枚（知識：1 枚 \* 2 題、応用：2 枚 \* 1 題）2 時間
  - ・課題解決能力 600 字 \* 3 枚（3 枚 \* 1 題）：2 時間
- ③技術的体験論文の廃止、受験申込書に記述
- ④口頭試験（20 分程度）

記

主 催：NPO 法人技術交流フォーラム

資 格：技術士第二次試験受験資格を有するもの  
(一次試験合格者で資格要件に該当する実務経験を有する者)

内 容：当面「総合技術監理部門を除く技術部門」  
を対象とし、以下の項目を実施。

- ◆オリエンテーション、経歴書の書き方、国土交通白書の見方（択一対策）
  - ◆論文の書き方の基本、択一対策、選択科目対策（論文作成とグループ討議）
- 実施予定日は、3 月～6 月の合計 4 回で、受講者が決まり次第、2 月にオリエンテーションを実施し、7 月に模擬試験を行います。論文添削指導は、月 1 回のグループ討議の他に、担当講師や受講生間とのメールなどにより、講師と受講生が納得のいくまで繰り返し実施する方法です。  
※別紙「PE 道場タイムスケジュール予定表（案）」を参照して下さい。

指導者：技術士保有者から募集。指導方針についての協議等を実施。

勉強日：第2土曜日昼間（10時～16時）を想定しております。詳細は、PE道場タイムスケジュール予定表（案）をもとにオリエンテーション時に説明いたします。

場 所：オリエンテーション時に決定。

受講費：5万円（NPO法人技術交流フォーラム会員及び賛助会員：3万円）

応募：希望者は2月2日(金)17時までにメール連絡して下さい。

必要書類を返信します。

連絡先：研修委員長 福岡 仁（朝日テクノ株、佐賀市大和町大字梅野280番地）

メール：fukuoka@asahi-tc.jp, Tel 0952-37-9300, Fax 0952-37-9301

開設日：2月にオリエンテーションを実施予定（申込者に日時、場所その他を連絡）。

## P E道場タイムスケジュール予定表（案）

	二次試験スケジュール	P E道場スケジュール予定
2月		第1回オリエンテーションの実施（2/24） ・受講に当たっての心構え ・各人の勉強方法とモチベーション維持 ・講師との経験について議論 ・経歴書の書き方（1）etc.
3月		第2回（3/10） 経歴書の書き方（2）・内容討議 文章の作法（わかりやすい文章） 選択過去問の傾向分析と勉強法確認
4月	受験申込書等配布期間 4月2日(月)～4月25日(水)  受験申込受付期間 4月9日(金)～4月25日(水)	第3回（4/14）※APECゼミ（4/1予定） 国土交通白書の見方（択一対策） 論文の書き方（文章作法の基本原則） 選択論文（専門知識と応用能力） 受験申込書内容・論文グループ討議
5月		第4回（5/12） 選択論文（論文作成とグループ討議）
6月		第5回（6/9） 論理的な答案の作成 選択論文の添削を踏まえた指導
7月	7月15日（日） 筆記試験	第6回（7/7） 模擬試験（本番と同じ時間割）
8月		
9月		
10月	筆記試験合格発表	口頭試験対策に関するアドバイス
11月		筆記試験合格者に対する模擬面接を実施。
12月	筆記試験合格者口頭試験 ↓	
1月		

※内容については、予定で変更の可能性有り。受講生のレベルも考慮します。

※添削指導は、P E道場開始と同時に随時実施。

※受講者は筆記試験の結果を報告して頂きます。また、二次試験合格者の方には合格体験記を提出して頂きます。